
2012年3月期 第2四半期決算説明会

国際石油開発帝石株式会社
2011年(平成23年)11月7日

1. 事業活動報告

代表取締役社長
北村 俊昭

2. 2012年3月期 第2四半期決算説明

取締役 常務執行役員
財務・経理本部長
村山 昌博

当プレゼンテーションは、当社の計画と見通しを反映した、将来予想に関する記述に該当する情報を含んでおります。かかる将来予想に関する情報は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因が内在しております。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、かかる将来予想に関する情報に明示的または黙示的に示される当社の将来における業績、経営結果、財務内容に関してこれらと大幅に異なる結果をもたらす可能性があります。かかるリスク、不確実性およびその他の要因には下記のものが含まれますが、これらに限られるものではありません。

- 原油および天然ガスの価格変動及び需要の変化
- 為替レートの変動
- 探鉱・開発・生産に関連するコストまたはその他の支出の変化

当プレゼンテーションに掲載される情報(将来予想に関する情報を含む)を、その掲載日後において、更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

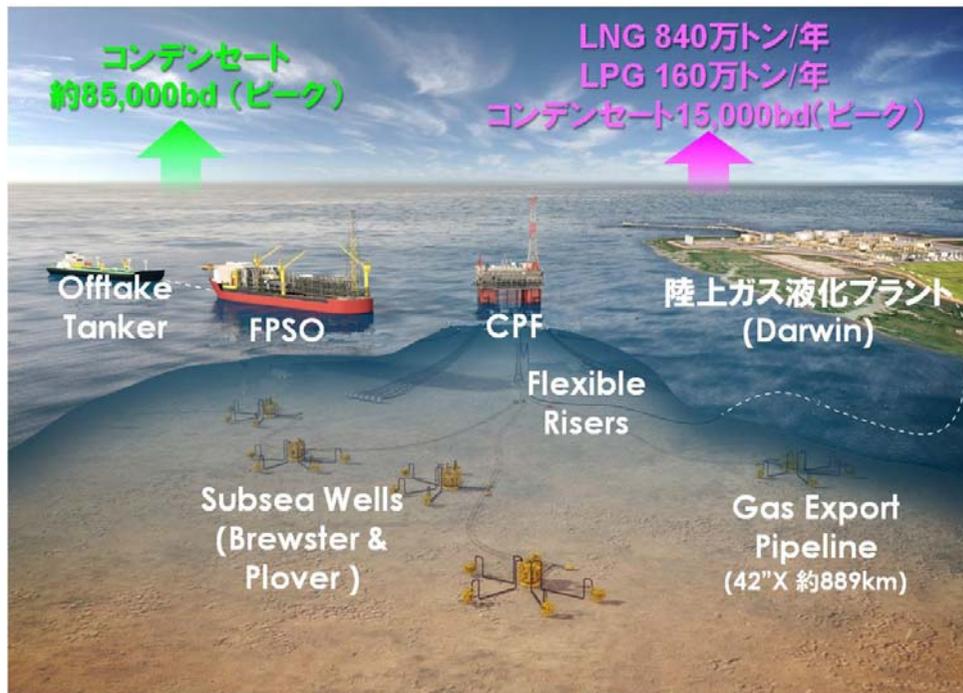
事業活動報告

代表取締役社長
北村俊昭

- 第2四半期連結売上高 5,731億円（前年同期比32%増）、純利益 743億円（前年同期比47%増）
- イクシスLNGプロジェクトにおける開発準備作業の進展
- Shellへアバディガス田権益30%の譲渡を決定
- ガスサプライチェーン構築に向けた進捗（直江津LNG受入基地、富山ライン）
- キタン油田（チモール海）の原油生産開始、セブク鉱区ルビーガス田（インドネシア）の開発移行決定、地熱開発に向けた共同調査の開始
- ネット生産量：日量40.5万BOE（前年同期比6%減）

イクシスLNGプロジェクト(1/2)

INPEX



生産量(予定):
LNG年間840万トン
LPG年間160万トン
コンデンセート日量約10万バレル(ピーク時)
最終投資決定(FID)目標:2011年内
生産開始予定: 2016年4Q
権益比率:当社76%(オペレーター)、TOTAL 24%

- 陸上ガス液化プラント、沖合生産施設、パイプラインのFEED作業
 - ✓FEEDエンジニアリング作業終了
 - ✓EPC入札評価・交渉を含むEPC準備作業中

■政府許認可関係

- ✓生産ライセンス: 2011年4月、鉱区開発計画書(FDP)を政府に提出。取得に向け政府と調整完了。10月FDP承認。FIDまでにライセンスオファーを受領する予定。
- ✓パイプラインのライセンス: 2011年5月、ライセンスを受領
- ✓環境影響評価(EIA): 北部準州政府(2011年5月)、連邦政府(同6月)より環境承認を取得

イクシスLNGプロジェクト(2/2)

■ガスマーケティング

- ✓LNG年間予定生産数量840万トンの全量が販売されることとなり、その大部分が日本に仕向けられる予定。
- ✓LNG840万トン全量についてリーガリー・バインディングなLNG売買契約をFIDまでに締結すべくバイヤーと引き続き交渉中

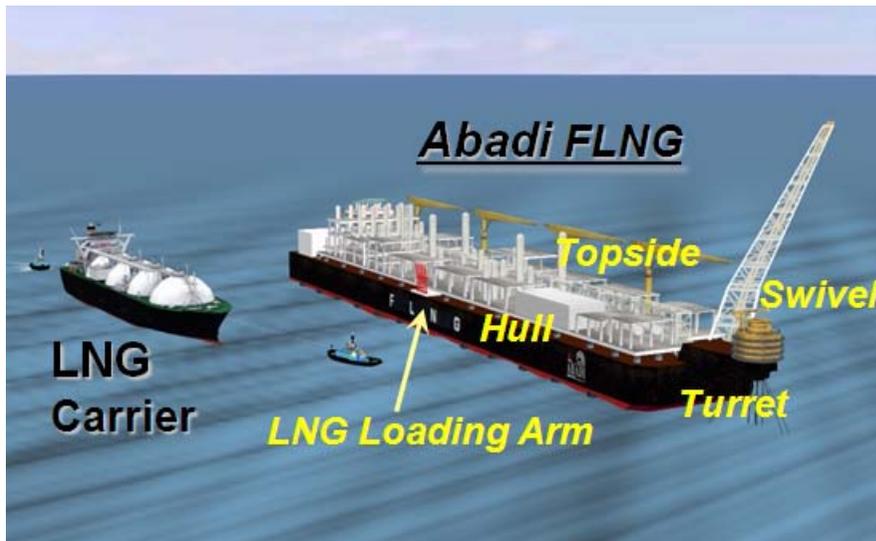
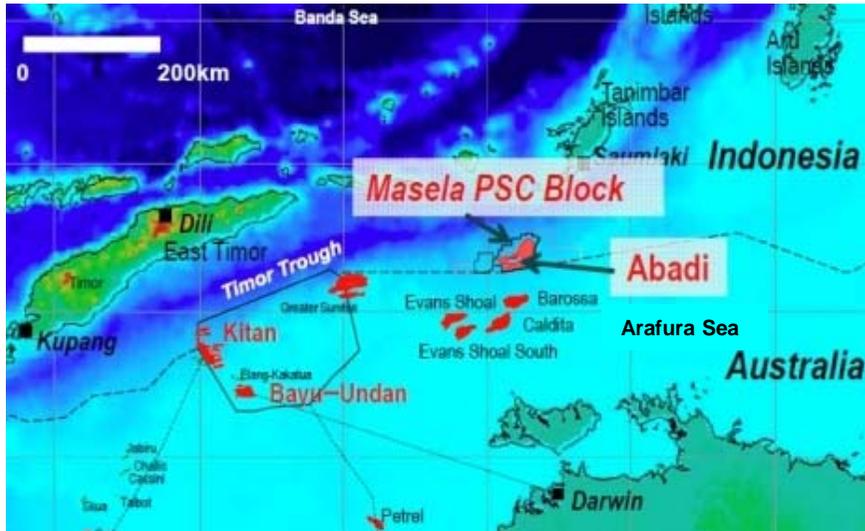
■ファイナンス

- ✓プロジェクトファイナンスの組成準備作業中
 - FID前に銀行から貸出意向確認を取得予定



アバディLNGプロジェクト

INPEX



FLNG イメージ図

- 2011年7月、Shell子会社へ参加権益30%の譲渡を決定*
*インドネシア政府の承認等の譲渡契約上の先行条件の充足により発効予定。
- 生産分与契約に基づき10%の参加権益をインドネシア政府の指定するインドネシア企業に譲渡する方向
- 2010年12月、開発計画(POD-1)についてインドネシア政府の承認を取得
 - ✓ 第一次開発
 - ✓ 開発方式: Floating LNG
 - ✓ 生産量: LNG 年間250万トン
コンデンセート 日量8,400バレル
- FEED作業に向けた準備、及び、環境社会影響評価(AMDAL)の手続き中
- FEED開始時期: 2012年前半を目途
- ガス田埋蔵量に応じた追加開発の検討を継続

■ 直江津LNG受入基地の建設

- ✓ 2014年の操業開始に向け順調に工事を進捗
- ✓ 進捗率:LNGタンク工事(70%)、プラント工事(30%)、棧橋工事(25%)、接続パイプライン工事(20%)
- ✓ LNGタンク:ドーム屋根の浮上・据付が完了

■ 富山ラインの建設

- ✓ 2011年5月、富山ラインの建設を決定
- ✓ 2014年末の供用開始を目標



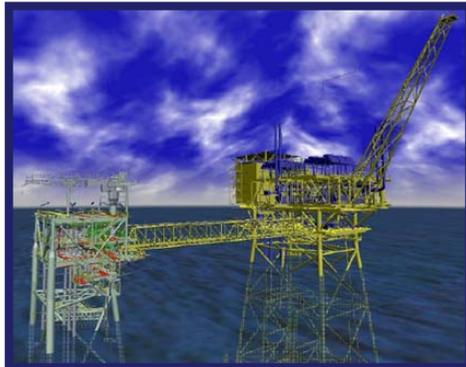
(LNGタンク、2011年10月撮影)

トピックス



キタン油田(生産テスト)

- **キタン油田 (JPDA06-105鉱区)の生産開始**
 - 2010年4月、最終開発計画の承認取得
 - 2011年10月、生産開始
 - ピーク生産量 日量4万バレル



ルビーガス田海上生産施設

- **セブク鉱区ルビーガス田の開発移行決定**
 - 2010年8月、15%権益をPearl Energyから取得
 - 2011年6月、開発移行決定
 - 2013年後半に生産開始予定



地熱開発に向けた共同調査の対象地域

- **地熱開発に向けた共同調査**
 - 成長戦略の一つとして多様なエネルギーを開発・供給する企業への成長を追求
 - 2011年6月、出光興産と地熱開発に向けた共同調査に合意
 - 北海道、秋田県内において地熱発電の調査を開始

2012年3月期 第2四半期決算説明

取締役

常務執行役員

財務・経理本部長 村山昌博

2012年3月期 第2四半期決算ハイライト



	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	4,329	5,731	1,401	32.4%
原油売上高	2,492	3,521	1,028	41.2%
天然ガス売上高(LPG含む)	1,706	2,058	352	20.7%
その他	130	151	21	16.2%
営業利益 (億円)	2,326	3,280	954	41.0%
経常利益 (億円)	2,201	3,324	1,123	51.0%
純利益 (億円)	506	743	237	47.0%
1株当たり純利益 (円)	18,584.05	20,377.60	1,793.55	9.7%

期中平均株式数(連結)2012年3月期第2四半期 3,650,894株

期中平均油価(Brent) (\$/bbl)	78.22	114.68	36.46	46.6%
期中平均為替 (¥/\$)	88.90	79.75	9円15銭円高	10.3%円高

原油売上高

	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	2,492	3,521	1,028	41.2%

販売量 (千bbl)	36,496	39,139	2,643	7.2%
海外平均単価 (\$/bbl)	75.70	111.77	36.07	47.6%
国内平均単価 (¥/kl)	47,156	61,927	14,771	31.3%
平均為替 (¥/\$)	89.39	79.93	9.46円円高	10.6%円高

地域別販売量 (千bbl)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	増減	増減率
日本	73 (12千kl)	72 (11千kl)	△0 (△0千kl)	△0.4%
アジア・オセアニア	9,362	6,619	△2,743	△29.3%
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	2,979	4,864	1,885	63.3%
中東・アフリカ	23,336	27,551	4,215	18.1%
米州	745	32	△713	△95.7%
合計	36,496	39,139	2,643	7.2%

天然ガス売上高(LPG除く)

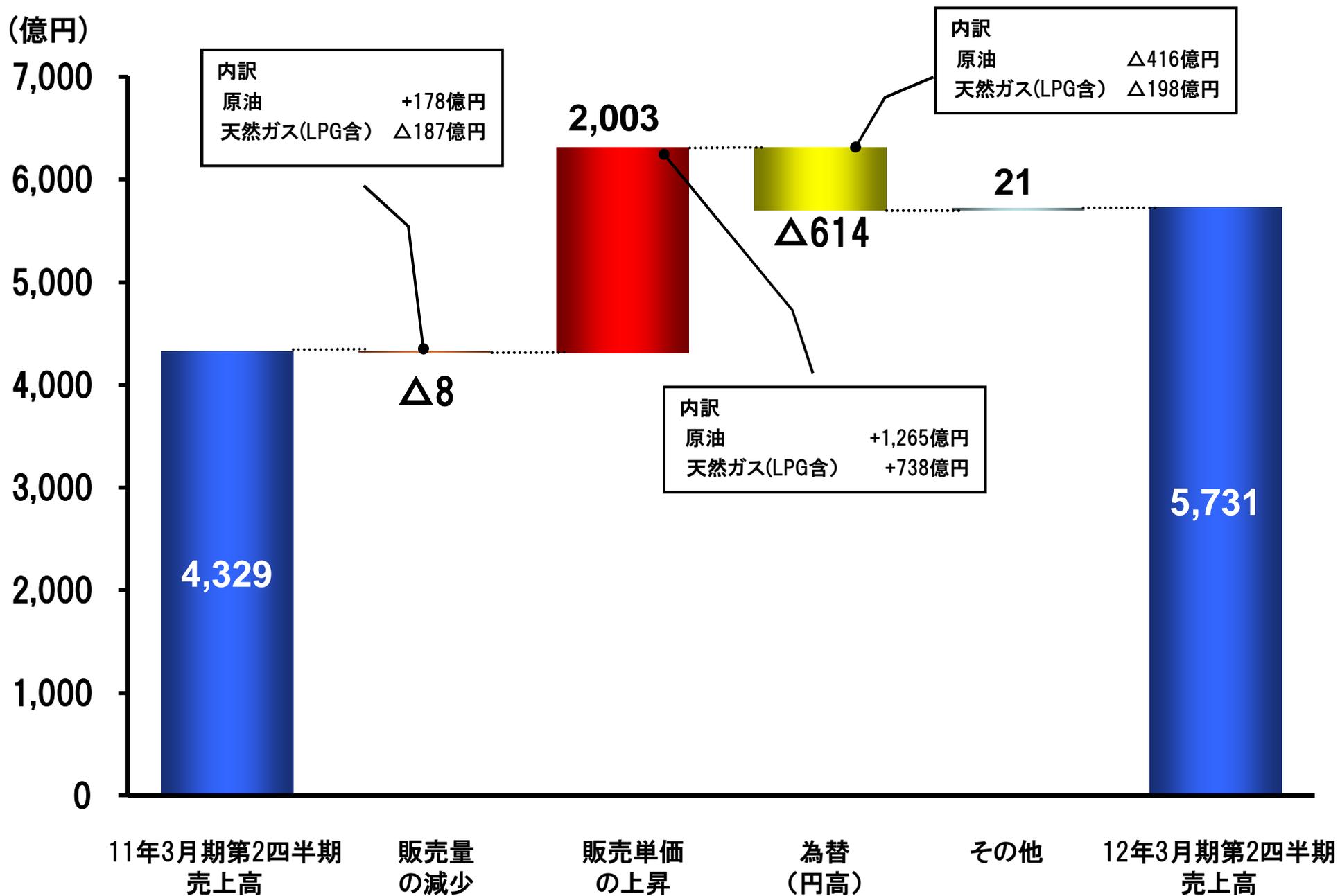
	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	1,603	2,015	412	25.7%
販売量 (百万cf)	200,495	184,454	△16,041	△8.0%
海外生産分平均単価 (\$/千cf)	8.39	13.55	5.16	61.5%
国内分平均単価 (¥/m ³)	41.24	42.82	1.58	3.8%
平均為替 (¥/\$)	89.15	79.90	9.25円円高	10.4%円高
地域別販売量 (百万cf)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	増減	増減率
日本	28,954 (776百万m ³ *)	28,427 (762百万m ³ *)	△527 (△14百万m ³ *)	△1.8%
	買入量:241百万m ³ *	買入量:271百万m ³ *	30百万m ³ *	12.4%
アジア・オセアニア	155,675	142,153	△13,522	△8.7%
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	-	-	-	-
中東・アフリカ	-	-	-	-
米州	15,866	13,873	△1,992	△12.6%
合計	200,495	184,454	△16,041	△8.0%

※ なお、LPGの売上高は以下の通り。

*1m³当たり43.12MJ

	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	102	42	△59	△58.3%

2012年3月期 第2四半期売上高 増減要因分析



損益計算書

(億円)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	増減	増減率
売上高	4,329	5,731	1,401	32.4%
売上原価	1,620	1,994	373	23.1%
探鉱費	64	105	40	63.1%
販売費及び一般管理費	318	351	32	10.2%
営業利益	2,326	3,280	954	41.0%
営業外収益	104	198	93	89.1%
営業外費用	229	154	△75	△32.9%
経常利益	2,201	3,324	1,123	51.0%
法人税等	1,600	2,453	853	53.3%
法人税等調整額	69	40	△28	△41.5%
少数株主利益	24	86	61	246.1%
純利益	506	743	237	47.0%

原油売上:	3,521
(増減)	+1,028
天然ガス売上(注):	2,058
(増減)	+352

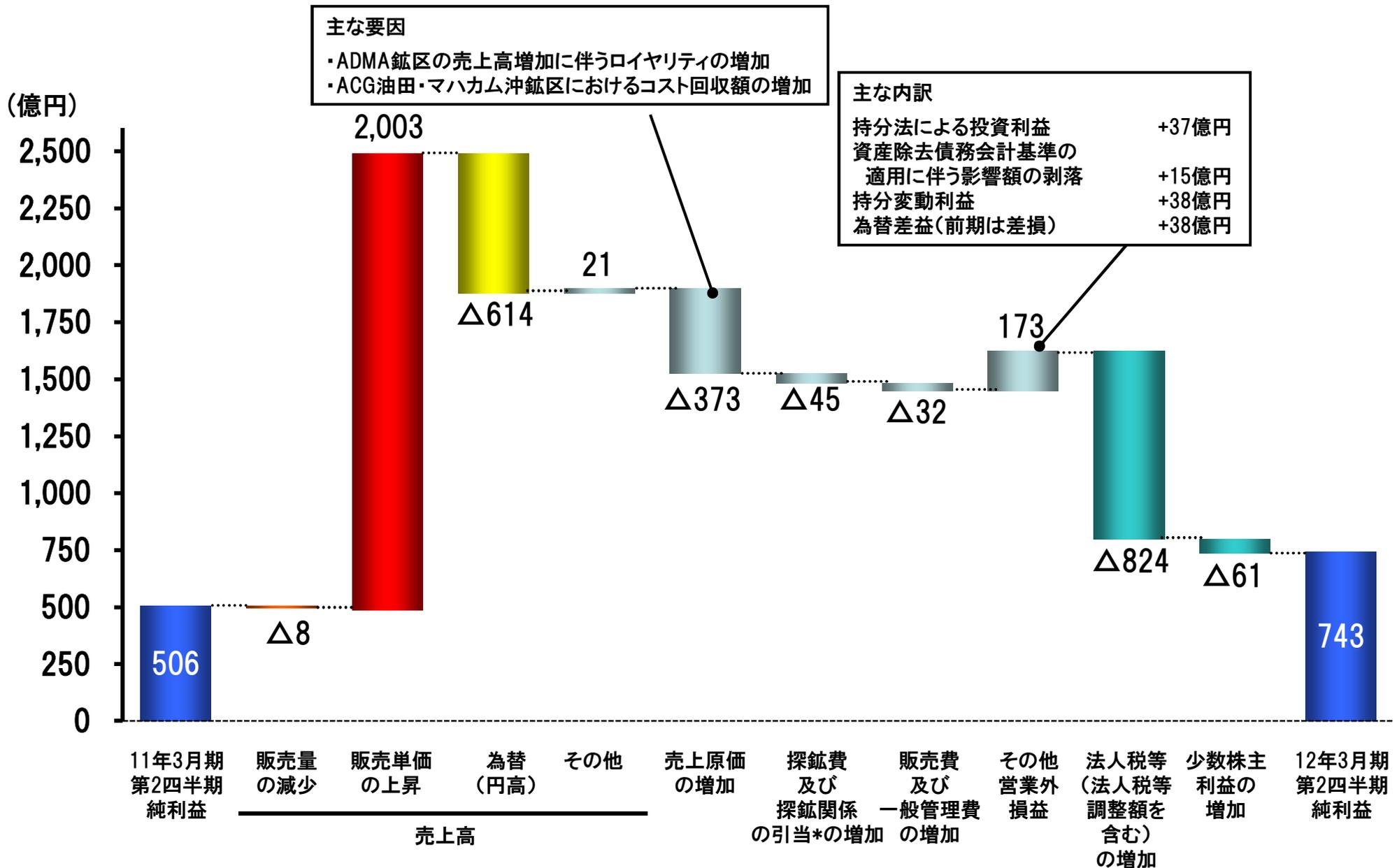
原油売上原価:	1,123
(増減)	+195
天然ガス売上原価(注):	753
(増減)	+159

注) LPGを含む。

営業外収益・費用

(億円)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	増減	増減率
営業外収益	104	198	93	89.1%
受取利息	20	20	0	3.9%
受取配当金	22	21	△0	△1.9%
持分法による投資利益	3	40	37	-
持分変動利益	28	66	38	138.8%
為替差益	-	19	19	-
その他	31	28	△2	△89.8%
営業外費用	229	154	△75	△32.9%
支払利息	5	5	0	12.7%
生産物回収勘定引当金繰入額	75	91	16	21.9%
探鉱事業引当金繰入額	20	8	△11	△58.3%
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15	-	△15	△100.0%
為替差損	18	-	△18	△100.0%
その他	95	48	△46	△49.0%

2012年3月期第2四半期純利益 増減要因分析



*生産物回収勘定引当金繰入額及び探鉦事業引当金繰入額

貸借対照表

(億円)	11年3月期末	12年3月期 第2四半期末	増減	増減率
流動資産	4,929	5,231	302	6.1%
有形固定資産	3,798	3,796	△2	△0.1%
無形固定資産	2,491	2,419	△71	△2.9%
生産物回収勘定	5,343	5,604	261	4.9%
その他	11,210	11,516	305	2.7%
生産物回収勘定引当金	△968	△1,095	△127	13.1%
資産合計	26,803	27,472	668	2.5%
流動負債	2,547	2,572	25	1.0%
固定負債	3,282	3,355	72	2.2%
純資産	20,973	21,544	570	2.7%
(うち少数株主持分)	1,004	1,080	75	7.5%
負債・純資産合計	26,803	27,472	668	2.5%
1株当たり純資産 (円)	546,959	560,509	13,550	2.5%

キャッシュフロー

(億円)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	12年3月期第2四半期 (2011年4月-9月)	増減	増減率
税金等調整前当期純利益	2,201	3,324	1,123	51.0%
減価償却費	280	237	△43	△15.5%
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	239	290	51	21.6%
生産物回収勘定(非資本支出)の増加額	△22	△111	△88	386.6%
法人税等の支払額	△1,791	△2,490	△698	39.0%
その他	360	134	△225	△62.6%
営業活動によるキャッシュフロー	1,267	1,386	118	9.4%
有形固定資産の取得による支出	△422	△236	186	△44.1%
有価証券・投資有価証券の取得による支出・売却による収入(ネット)	△366	△851	△484	131.1%
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△398	△432	△33	8.5%
その他	△292	△40	252	△86.3%
投資活動によるキャッシュフロー	△1,480	△1,559	△79	5.4%
財務活動によるキャッシュフロー	5,234	123	△5,110	△97.6%
現金及び現金同等物の期末残高	7,070	1,703	△5,367	△75.9%

2012年3月期第2四半期 業績予想値と実績値との差異

INPEX

◆前提条件

(2011年8月3日)	第2四半期連結累計期間 (前回発表予想)
Brent 油価(\$/bbl)	106.1
為替レート(円/US\$)	80.9

↓

(2011年11月4日)	第2四半期連結累計期間 (実績)
Brent 油価(\$/bbl)	114.7
為替レート(円/US\$)	79.8

◆ 第2四半期連結累計期間 業績予想値と実績値との差異(2011年4月～9月)

	前回発表予想 (2011年8月3日)	実績値	増減	増減率
売上高 (億円)	5,430	5,731	301	5.6%
営業利益 (億円)	3,070	3,280	210	6.9%
経常利益 (億円)	3,040	3,324	284	9.4%
純利益 (億円)	700	743	43	6.3%

2012年3月期 業績予想の修正

◆前提条件

(2011年8月3日)	上期	下期	通期
Brent 油価(\$/bbl)	106.1	95.0	100.5
為替レート(円/US\$)	80.9	80.0	80.4



(2011年11月4日)	上期	下期	通期
Brent 油価(\$/bbl)	114.7	95.0	104.8
為替レート(円/US\$)	79.8	75.0	77.4

◆ 連結通期業績予想(2011年4月～2012年3月)

	前回発表予想 2011年8月3日	今回発表予想 2011年11月4日	増減	増減率
売上高 (億円)	10,580	10,680	100	0.9%
営業利益 (億円)	5,970	6,000	30	0.5%
経常利益 (億円)	5,850	6,010	160	2.7%
当期純利益 (億円)	1,400	1,400	—	—

◆ 1株当たり配当金

	第2四半期末	期末(予想)	年間(予想)
2012年3月期 (円)	3,000	3,000	6,000